

創エネ神戸 ペロブスカイト太陽電池を知ろう！

映画観賞会 2025年9月27日

9月27日10時～12時、神戸クリスタルタワー6Fひょうごボランタリープラザにて、地球環境改善関連映画・名画座（第5回）として、「ペロブスカイト太陽電池を知ろう！」を上映し鑑賞しました。

神戸市シルバーカレッジの現役生・卒業生など11名が参加しました。

創エネ神戸は 伊賀、今橋、岡本、香川、小嶋省、近藤、富田、中里、三上、山田、渡邊、の11名、合計22名が参加しました。

ひょうごボランタリープラザ



今回の上映作品は「ペロブスカイト太陽電池」「入門編」と「現在及び今後の開発見通し」の2編です。上映作品はその原理や仕組みなど、難解な、謂わば理科的内容を避け、「ペロブスカイト太陽電池」が今後私たちの暮らしにどのように役立っていくのか、など、いわゆる社会科的なアプローチでの解説を主眼に選定しました。

第一部、「ペロブスカイト太陽電池」「入門編」（35分）

日本で発明されたペロブスカイト太陽電池 / ドラエモンの世界がもうすぐ実現する
/ 曇りでも雨でも発電が可能 / 持ち運びが自由、窓や壁、Tシャツにも設置できる
/ 原料は鉛とヨウ素、日本は世界第2位のヨウ素産出国 / 海外でのし烈な開発競争！
今度こそ中国に負けるな！ / 発明者の宮坂教授は引き続きノーベル賞候補



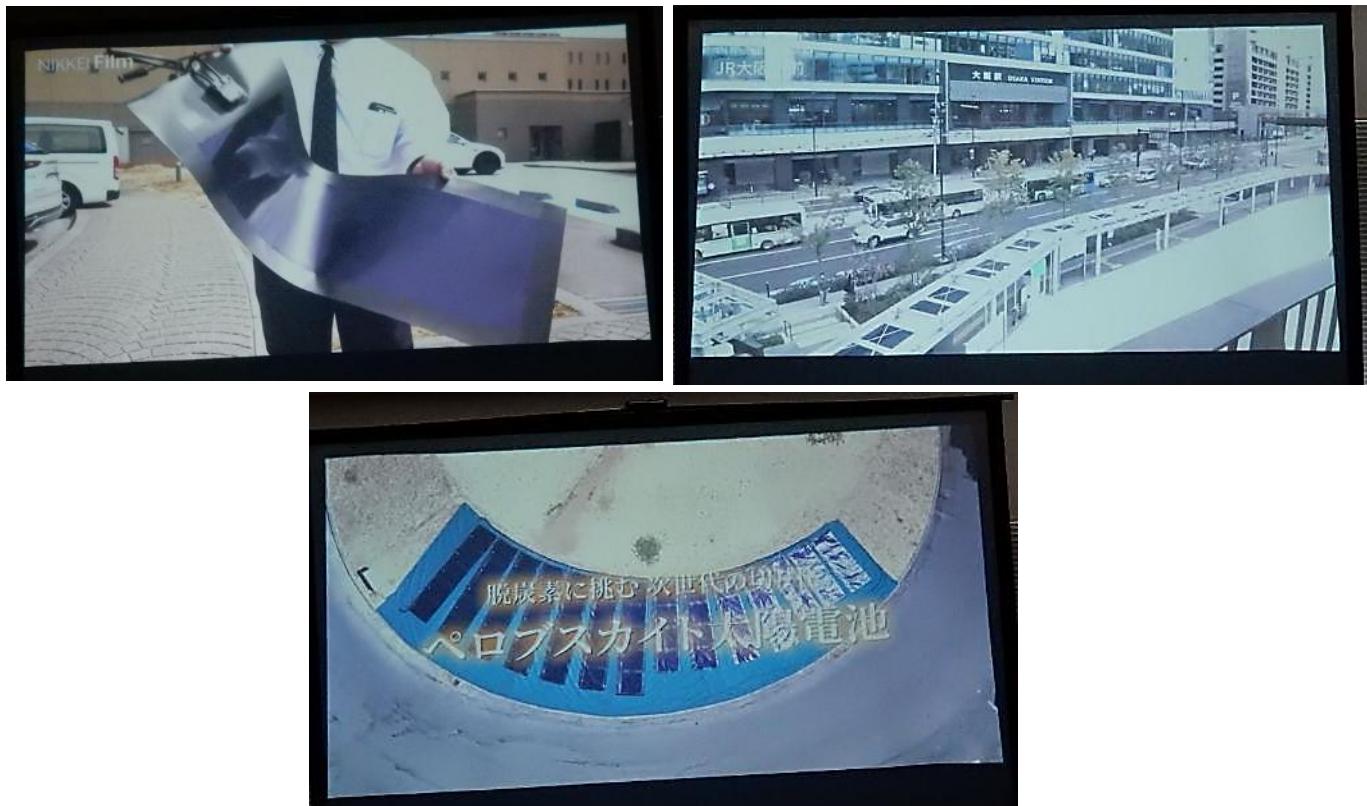
第二部 “現在及び今後の開発見通し”(15分)

電気を”買う”時代から”創って使う（地産地消）”時代へ

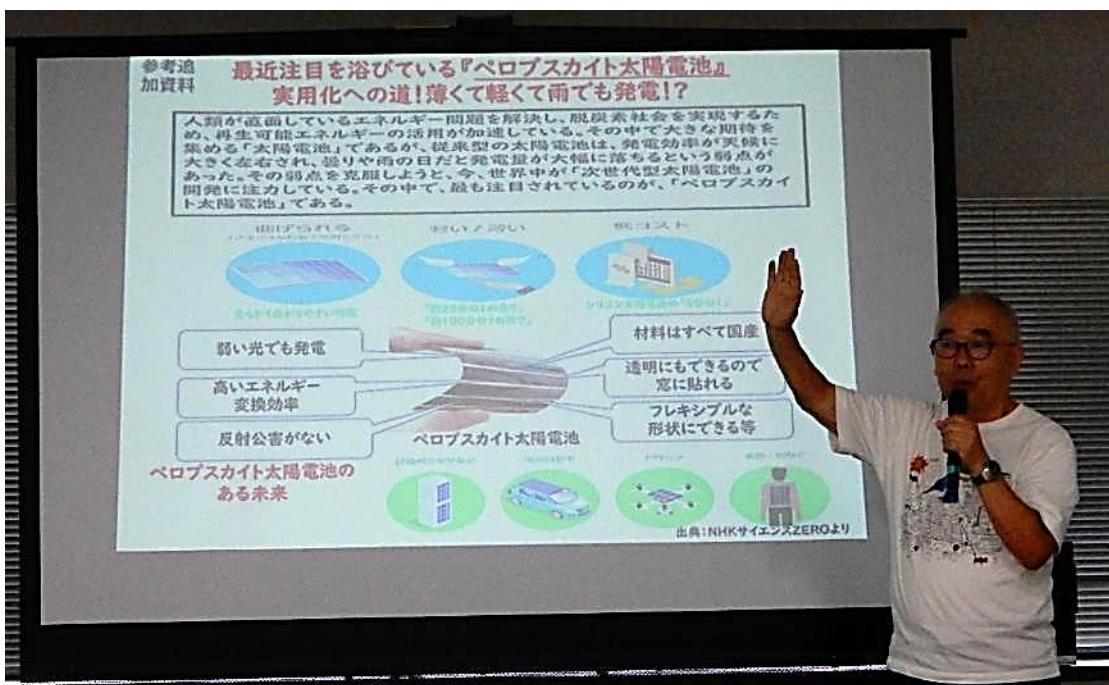
高速道路や河川敷、鉄道のノリ面に設置

積水化学やパナソニックなどで研究開発

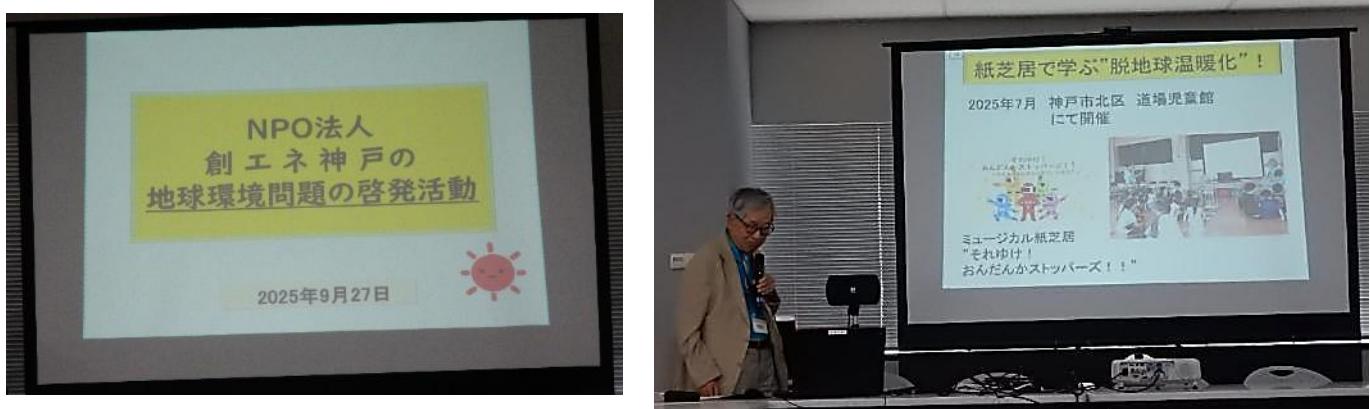
大阪万博での実証実験　　目前の実用化　　課題は耐久性と発電効率



ペロブスカイト太陽電池 実用化への道について 調査したことを説明しました。



創エネ神戸の活動、特に子供たちへの環境教育について説明しました。



最後に「わたしたちにできること エコチャレンジ」の12ページの小冊子を配布して紹介しました。

参加された方々からの感想等

参加者に記入頂いた「振り返りシート」には、

『ペロブスカイト太陽電池はどの様な太陽電池か良く判りました』

『実用化されれば使ってみたい 壁、ベランダ、窓など』

『軽くてコンパクトな太陽光発電 ワクワクしました。』

『日本で開発されたことに感動しました 是非ノーベル賞を！』

『地球温暖化未然防止のために少しでも出来る活動を進めていきたい』

『次回も参加したい』

などのご意見が見受けられました。

(写真；三上博之、岡本紘一)

(文、編集；岡本紘一)